

目 次	
1. 利用負担金の改訂について .....	1
2. PROPATH (流体の熱物性値プログラム・パッケージ) のバージョンアップについて .....	2
3. LOCKコマンドの公開について .....	4
4. Mathematicaの正式公開について(UTS) .....	4
5. xgraphの公開について(UTS) .....	5
6. 利用の手引ネットワーク編(第3版)の発行について .....	6

1. 利用負担金の改訂について

平成2年10月1日から計算機利用負担金の一部が、下表のとおり改訂されましたのでお知らせします。

利 用 負 担 金 表

区 分	現 行 料 金	改 訂 料 金
基 本 負 担 金	1件につき 40円 ただし、センター内入出力装置を使用した場合に限る。	同 左
演 算 負 担 金	1件のCPU時間(1秒未満は1秒に切り上げる)が、 5分までは1秒につき 5円 5分を超え15分までは 1秒につき 3円 15分を超える場合は 超える部分1秒につき 1円	同 左

区 分		現 行 料 金	改 訂 料 金
入 出 力 力 負 担 金	プリンタ出力	1枚につき 4円	同 左
		100図形文字パターンにつき 1円	同 左
	XYプロッタ 出力	4,000ステップにつき 1円	同 左
		10センチメートルにつき 3円	同 左
	ファイル アクセス	100回につき 1円	同 左
	端 末 接 続	1分につき 1円	同 左
		ただし、センター内端末利用の 場合は1分につき 2円	
ディスク	200キロバイトにつき1日 1円	同 左	
マスストレージ	100メガバイトにつき1月 1,000円	同 左	
ワークステーション 課金			使用時間1分間につき 3円
各区分共通負担金		各区分に従い算出した利用負担金額を月 ごとに集計した合計額に百分の三を乗じ て得た額	同 左
備 考 1. 利用負担金請求額に100円未満の端数が生じた場合は、これを100円に切り上げる ものとする。 2. 基本負担金に係るセンター内入出力装置は、次のとおりとする。 ラインプリンタ、カードリーダー、磁気テープ装置、XYプロッタ、グラフィックディ スプレイ装置、ハードコピー装置、フロッピーディスク装置			

(システム運用掛 内線2506)

## 2. PROPATH (流体の熱物性値プログラム・パッケージ) のバージョンアップについて

標記プログラム・パッケージを平成2年9月8日から第7.1版にバージョンアップしました。PROPATH第7.1版では、新たな物質として、クリプトン、キセノン、アンモニア及びフロン13B1の関数を追加し、第7.1版までに収録されていた物質についても関数の数を若干追加しました。プログラムの構造や使用法は旧版と同じです。

第7.1版のライブラリ・データセット名及びシングルショット・プログラムのソース形式のデータセット名は次のとおりです。

ヘリウム4	LIB. PHE4V71. LOAD
ネオン	LIB. PNEV71. LOAD
アルゴル	LIB. PARGV71. LOAD
クリプトン	LIB. PKRV71. LOAD

キセノン	LIB. PXEV71. LOAD
n-水素	LIB. PH2V71. LOAD
塩素	LIB. PCL2V71. LOAD
酸素	LIB. PO2V71. LOAD
窒素	LIB. PN2V71. LOAD
空気	LIB. PAIRV71. LOAD
二酸化炭素	LIB. PCO2V71. LOAD
水(IFC 1967)	LIB. PH2OV71. LOAD
水(IAPS 1984)	LIB. PHGKV71. LOAD
重水	LIB. PD2OV71. LOAD
アンモニア	LIB. PNH3V71. LOAD
メタン	LIB. PCH4V71. LOAD
エチレン	LIB. PC2H4V71. LOAD
エタン	LIB. PC2H6V71. LOAD
プロピレン	LIB. PC3H6V71. LOAD
プロパン	LIB. PC3H8V71. LOAD
フロン12	LIB. PR12V71. LOAD
フロン13B1	LIB. PR13BV71. LOAD
フロン22	LIB. PR22V71. LOAD
フロン114	LIB. PR114V71. LOAD
フロン502	LIB. PR502V71. LOAD
シングルショットプログラム	LIB. SSV71. FORT77

詳細については下記のマニュアルを参照して下さい。プログラム相談室及びセンター図書室で閲覧することができます。

#### 参考文献

1. プロパスグループ, 「PROPATH: 流体の熱物性値プログラム・パッケージ第7.1版」  
(ライブラリ室 内線2508)

### 3. LOCKコマンドの公開について

10月1日(月)から標記コマンドを公開しています。LOCKコマンドは、使用中のTSS端末をロック状態にし、離席時にセッションを他人に使用されることを防ぐためのものです。

使用例

READY

LOCK

...LOCKコマンドの入力。

KEY: \_\_\_\_\_

...ロック解除のためのキー(8文字以内の英数字)を入力する。

AGAIN: \_\_\_\_\_

...確認のため、もう一度入力する。

LOCKED.

...ロック状態に入る。

\_\_\_\_\_

...キーを入力するとロック解除される。

READY

キーの問合せに対し、ENTERキーのみ(または空白)を入力すると登録番号のパスワードがキーとなります(AGAIN:の問合せはありません)。ロック解除のためのキーを忘れてしまった場合は、他の端末から LOGON TSS CANCEL でログオンするか、他のTSSセッションから KILL コマンドを入力して、自分のTSSセッションをキャンセルする必要があります。

(システム管理掛 内線2518)

### 4. Mathematicaの正式公開について(UTS)

センターニュースNo. 417でお知らせしたように、標記ソフトウェアを5月21日から暫定公開してきましたが、10月15日から正式公開となります。これまでUTS上で暫定サービスしてきたMathematicaは、一見UTS上で動作しているように見えますが実際にはバックエンドプロセッサSUN4上で動作しています。このため、Mathematicaの正式運用に伴い10月15日よりワークステーション使用料金(3円/分)が課金されます。

なお、現在2階のオープン端末室でサービスしているSUN3については、あくまでも単なるUTS端末との立場から課金しません。

(システム運用掛 内線2506)

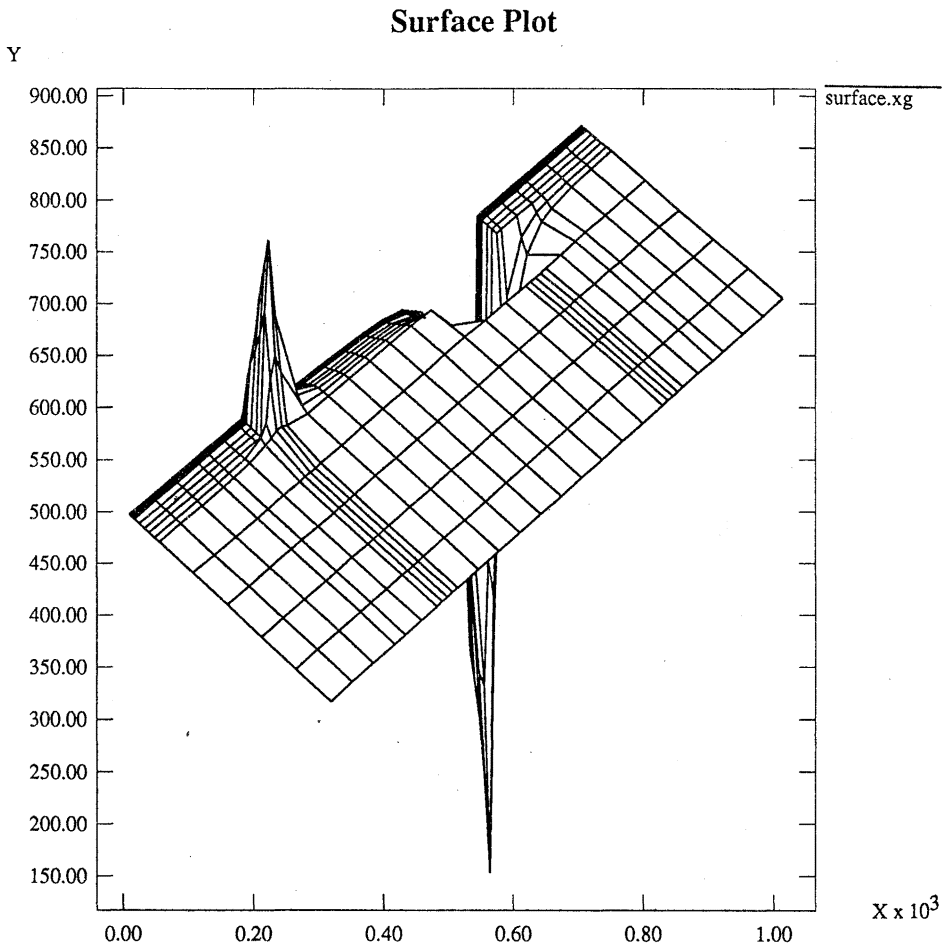
## 5. xgraphの公開について (UTS)

Xウィンドウのクライアントとして、xgraphを公開しています。

ファイルまたは標準入力からデータを入力してXウィンドウ上に図形表示することが可能です。また描画した図形をファイル、またはPostScriptプリンタに出力することが可能です。

下図はxgraphで描画した図形をセンター2階のPostScriptプリンタに出力したものです。詳細は1man xgraphで参照して下さい。

(ライブラリ室 内線2508)



## 6. 利用の手引ネットワーク編（第3版）の発行について

この度、利用の手引ネットワーク編（第3版）を作成しました。この利用の手引は、本センターの大学間コンピュータネットワークのサービスと機能の利用法及びBITNETの利用法について説明したものです。御希望の方は、連絡所を経由して共同利用掛までお申し込みください。

（共同利用掛 内線2515）